

別紙－1 2①

〔記入方法〕 1. 該当する項目の□に「レ」マークを記入する。

(検査員)

調査項目	細 別	a	b	c	d	e
1. 施工状況	I. 施工管理	<input type="checkbox"/> 優れている ● 評価対象項目 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 契約書第18条第1項第1号～5号に基づく設計図書の照査を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工計画書が工事着手前に提出され、所定の項目が記載されているとともに、設計図書内容及び現場条件を反映したものとなっていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事期間を通じて、施工計画書の記載内容と現場施工方法が一致していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 現場条件又は計画内容に変更が生じた場合は、その都度当該工事着手前に変更計画書を提出していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事材料の品質に影響が無いよう工事材料を保管していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 立会確認の手続きを事前に行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 建設副産物の再利用等への取り組みを行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工体制台帳及び施工体系図を法令等に沿った内容で適確に整備していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 下請に対する引き取り（完成）検査を書面で実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 品質証明体制が確立され、品質証明員による関係書類、出来形、品質等の確認を工事全般にわたって行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事の関係書類を不足なく簡潔に整理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 社内の管理基準に基づき管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> やや劣っている <input type="checkbox"/> 施工管理について、監督職員が文書による改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 劣っている <input type="checkbox"/> 施工管理について、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。
		● 判断基準 評価値が90%以上 a 評価値が80%以上90%未満 b 評価値が80%未満 c		① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値 ((#DIV/0! %)) = 評価数 (0) / 対象評価項目数 (0) ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、C評価とする。		

別紙－１２②

〔記入方法〕 1. 該当する項目の□に「レ」マークを記入する。

(検査員)

<p>検査項目</p>	<p>a</p>	<p>a'</p>	<p>b</p>	<p>b'</p>	<p>c</p>	<p>d</p>	<p>e</p>
<p>3. 出来形及び出来ばえ I. 出来形</p>	<p>□ 出来形の測定が、必要な測定項目について 所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね50%以内で、下記の「評定対象項目」の4項目以上が該当する。</p>	<p>□ 出来形の測定が、必要な測定項目について 所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね50%以内で、下記の「評定対象項目」の3項目以上が該当する。</p>	<p>□ 出来形の測定が、必要な測定項目について 所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね80%以内で、下記の「評定対象項目」の3項目以上が該当する。</p>	<p>□ 出来形の測定が、必要な測定項目について 所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね80%以内で、下記の「評定対象項目」の2項目以上が該当する。</p>	<p>□ 出来形の測定が、必要な測定項目について 所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、a～b'に該当しない。</p>	<p>□ 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。</p>	<p>□ 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。</p>
<p>● 評価対象項目</p>					<p>※ ばらつきの判断は別紙－7参照。</p>		
<p> <input type="checkbox"/> 出来形管理が容易に把握できるよう、出来形管理図及び出来形管理表を工夫していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 社内の管理基準に基づき管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 不可視部分の出来形が写真で確認できる。 <input type="checkbox"/> 写真管理基準の管理項目を満足している。 <input type="checkbox"/> 出来形管理基準が定められていない工種について、監督職員と協議の上で管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 出来形確認が、適正な時期に適正な方法で行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他 [理由: _____] </p>							
<p> ① 出来形は、工事全般を通じて評定するものとする。 ② 出来形とは、設計図書に示された工事目的物の形状寸法である。 ③ 出来形管理とは、「土木工事施工管理基準」の測定項目、測定基準及び規格値に基づく形状寸法を確保する管理 体系である。 ④ 出来形管理項目を設定していない工事は、C評価とする。 ⑤ 工事内容に等によりばらつきで評価できない場合は、規格値・基準値と測定した出来形寸法との差の大小など、測定値等と許容値等との関係性をもってばらつき評価に代えてもよい。 </p>							

別紙-1 2③

〔記入方法〕 1. 該当する項目の□に「レ」マークを記入する。

(検査員)

検査項目	□ a	□ a'	□ b	□ b'	□ c	d	e																													
3. 出来形及び出来ばえ	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況（評価値）から判断する。＜判断基準参照＞ [関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] ※ ばらつきの判断は別紙-7参照。					<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。																													
II. 品質	<input type="checkbox"/> ● 評価対象項目 <input type="checkbox"/> □ 使用する材料の品質・形状等が適切であり、かつ現場において材料確認を適宜・的確に行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> □ 材料の品質照合の書類（現物照合）を整理し品質の確認ができる。 <input type="checkbox"/> □ 現地状況を勘案し、施工方法や構造についての提案を行うなど積極的に取り込んでいることが確認できる。 <input type="checkbox"/> □ 施工箇所以外の部分に損傷を与えないよう工夫していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> □ 施工条件や気象条件を考慮して施工したことが確認できる。 <input type="checkbox"/> □ 緊急的な作業に対応できる体制を整えていたことが確認できる。 <input type="checkbox"/> □ 施工時期や施工場所について地域や環境への配慮をしたことが確認できる。 <input type="checkbox"/> □ コンクリートの配合試験及び試験練りを行っており、コンクリートの品質（強度・w/c、最大骨材粒径、塩化物総量、単位水量、アルカリ骨材反応抑制等）が確認できる。 <input type="checkbox"/> □ 鉄筋の品質が、証明書類で確認できる。 <input type="checkbox"/> □ 鉄筋の組立及び加工が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> □ コンクリートの養生が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> □ アスファルト混合物の品質が、配合設計及び試験練りの結果又は事前審査制度の証明書類により確認できる。 <input type="checkbox"/> □ 施工基面を平滑に仕上げていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> □ 雨水による崩壊が起こらないように、排水対策を実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> □ 床掘削所の湧水及び滞水等は、排除して施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> □ 締固めが設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> □ CBR試験などの品質管理に必要な試験を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> □ 掘削箇所において、掘過ぎがなく施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> □ コンクリートブロック等を損傷無く設置していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> □ 鋼材の品質が、証明書類で確認できる。 <input type="checkbox"/> □ 二次製品の品質照合の書類（現物照合）が整理されており、設計図書で指定する品質を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> □ 対象物に有害なクラック、損傷が無い。 <input type="checkbox"/> □ 水平度、垂直度等が、設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> □ その他 [理由: _____]					① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率（％）計算の値で評価する。 ③ 評価値（ $\frac{\#DIV/0!}{0} \%$ ） = 評価数（0） / 対象評価項目数（0） ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、C評価とする。																														
<p>● 判断基準</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">評価値</th> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目（評価値）だけで評価する。</p>								評価値		ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c
評価値		ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																															
		50%以下	80%以下	80%を超える																																
90%以上	a	a'	b	b																																
75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																
60%以上75%未満	b	b'	c	c																																
60%未満	b'	c	c	c																																

〔記入方法〕 1. 該当する項目の□に「レ」マークを記入する。

(検査職員)

検査項目	□ a 優れている	□ b やや優れている	□ c 他の評価に該当しない	□ d 劣っている
3. 出来形及び出来ばえ	<input type="checkbox"/> ● 評価対象項目 <input type="checkbox"/> 関係構造物等との取り合いが設計図書を満足するよう施工されている。 <input type="checkbox"/> 仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 施工管理記録などから不可視部分の出来ばえの良さが伺える。 <input type="checkbox"/> 施工対象物の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 細部まできめ細かな施工がされている <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。 <input type="checkbox"/> クラック、隙間、がたつき等がない。 <input type="checkbox"/> 総合的な機能がよい。			
III. 出来ばえ	<input type="checkbox"/> ● 判断基準 該当5項目以上 a 該当4項目 b 該当3項目 c 該当2項目以下 d			